

# SEMINAR HOUSE NEWS NO.195

 大学セミナーハウス  
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE

公益財団法人大学セミナーハウス  
192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1  
電話：042-676-8511 / FAX：042-676-1220  
ホームページ：https://iush.jp/

セミナーハウス・ニュース No.195 / 2019年8月10日発行



## 始動！ グローバルアカデミーセミナー

### セミナー事業

主催セミナー実施報告  
2019年度 主催セミナー一覧

### SPA 報告

リピート団体増加

### 法人ニュース

理事会、評議委員会報告

### 宿泊事業報告

協力会員大学利用ゼミ一覧  
(2018年度下期)

「Dining Hall やまゆり」

ウッドシティTOKYO モデル建築賞の奨励賞を受賞



# 料金割引の 各種利用プランのご紹介



## 1. 実施期間限定プラン 2019.10.1 (in) ~ 2019.3.1 (out) ※年末年始休館日を除く



### 直前予約割引プラン

対象	プラン実施期間中のご宿泊をご利用日の2か月前からご予約いただく団体 (15-200名)
料金	1泊朝食付 おひとり様 税別3,000円~3,700円

大学セミナーハウス協会員校はセミナー室1室無料、一般校、社会人の団体は2020年1~2月の利用に限りセミナー室使用料が半額になります。企業研修、サークル活動など様々な用途にご利用ください。

### 音楽関係ご利用プラン

対象	楽器演奏、合唱などの音楽練習を目的とした団体 (原則15名以上)
料金	1泊朝食付 おひとり様 税別3,000円~3,700円

使用セミナー室として防音設備、ピアノがある講堂と中央セミナー室のいずれかをご利用いただくプランです。大学セミナーハウス協会員校・準会員校はセミナー室1室無料、一般校、社会人の団体は2019年1月~2月の利用に限りセミナー室使用料が半額になる特典付きです。

### 測量実習プラン

対象	測量実習を行う大学の学科、ゼミ、社員研修として測量実習を行う法人団体など (原則15名以上)
料金	1泊朝食付 おひとり様 税別3,000円~3,700円

施設内の測量には料金がかかりません。さらに、地形図や報告書の作成に必要なセミナー室を、大学セミナーハウス協会員・準会員校は1室無料、一般校、社会人の団体は2020年1月~2月の利用に限り使用料が半額になる特典付きです。



## 2. 通年実施プラン

### キャンセル優遇規定適用 学生向け 遠征宿泊プラン

対象	プラン実施期間中のご宿泊をご利用日の2か月前からご予約いただく団体 (15-200名)
料金	1泊(食事なし) おひとり様 税別3,500円~4,500円

各種スポーツ競技の遠征試合にご参加の学生の皆様にご利用いただける、お得な宿泊プランです。競技大会開始後に競技結果により宿泊を取り消す場合には「キャンセル優遇規定」を適用いたします。

引率・応援の保護者様向けの料金も用意しておりますので併せてご利用ください。

### 留学生短期滞在 応援プラン

対象	日本国内に短期留学する学生及び教職員で滞在期間が1週間以上3ヶ月以内の方
料金	1泊(食事なし) おひとり様 税別1,500円~2,000円

※大学セミナーハウス協会員校・準会員校の留学生とその他の大学の留学生で料金が異なります。

留学生、研究員の受け入れ予定がある大学の担当部局、先生方からのお問い合わせをお待ちしております。

### 協会員大学・附属系列校限定 合宿研修料金 割引プラン

対象	会員・準会員および全国の各大学、短期大学等のゼミ合宿 (原則15名以上)
料金	1泊朝食付 おひとり様 税別3,000円~4,000円

※お食事は別途料金にてお申し込みください。  
※10/1~翌年3/1の期間でご利用の場合は、「直前予約割引プラン」の方が割安となります。

生徒会や部活動、先生方の研究会など、協会員大学附属系列の小中学校・高等学校などの皆様に、会員大学料金でご利用いただけるプランです。

各プランについては大学セミナーハウスHP → 「お得な宿泊プラン」をご参照ください。





## 会費をありがとうございました

2018年9月～2019年6月(敬称略)

3月

長谷川瑞穂(終身会員)

9月

小池 滋、野崎昭弘、村上陽一郎、松本 宏、朽津耕三、井出久登、林勲(内敏江)、岩崎征人、鈴木俊和、末松安晴、東壽太郎

10月

平澤茂一、川鍋正敏、桐原五十鈴、阿部光輝、村上 健、篠崎啓助、木畑洋一、酢屋善元

11月

米満 澄、熊川 忠、城 謙輔

12月

福井憲彦、松本幸一、中野斉子、有山正孝、稲持教昭、岡崎正、横沼健雄、三浦安子、白井克彦、上田明子、森 久、青柳総太郎、小谷正博、川端香男里

1月

大澤恵美子、小和田恒、佐藤音彦、海老澤信一、堀井啓幸、出光直樹、鈴木 皇、後藤敏明、小場瀬令二、富沢賢治、柳父圀近

2月

風間邦光、池井 優、箱木眞澄、高松正昭、小林一彦、泉 敏彦、平野由紀子、中村妙子、川崎正三、北原文雄、肥前榮一

3月

飯野訓征、宮腰 賢、島田治夫、磯 直道、絹川正吉、勝見允行、柴田泰比古、秋間 実

4月

松澤通生、檜田信男、木村建一、海老根宏、鳥海保子、犬塚 博、太田正孝

5月

加藤晴久、小場瀬純子、金子六郎、瀧口俊子、椿 弘次、芳賀 徹、水谷眞智子、朝野洋一

6月

仙田 哲、荒井 献、中村幸安、小倉充夫、安宅光雄

終身会員

秋山 仁、狩野紀昭、佐藤東洋士、寿岳 潤、長谷川瑞穂、本田 誠、渡辺禮子

## 会員からのメッセージ

(敬称略)

- 1967年の大学セミナーハウスのオープン式典には学部4年生として出席し、花壇に花々も植えました。その後、教員生活を経て、最終的には博士の学位を取得致しましたが、今は悠々自適の日々です。“Plain Living, High Thinking”の精神で、大学セミナーハウスがますます発展しますよう祈念致しております。**長谷川 瑞穂**
- 82歳の担癌者ながら、結構忙しく働いております。**村上 陽一郎**
- 主人今年3月21日に亡くなりました。今回を最後にして下さい。**林 勲(内敏江)**
- 現役の頃は大変お世話になりました。この10月2日で満80歳を迎えました。元気で研究活動を続けています。**平澤 茂一**
- 誕生日祝いの言葉をいただき、ありがとうございます。大学セミナーハウスの存在がより多くの人に知られていくことを願っています。**熊川 忠**
- 合宿ではいつもお世話になっています。これからもよりしくお願いいたします。**中野 斉子**
- 今年もなんとか誕生日を迎えることが出来ました。感謝です。大学セミナーハウスのますますのご発展をいのっけております。**横沼 健雄**
- 「人生100年時代」に必要なものは「教養」であるといわれておりますね。大学セミナーハウスは若者から高齢者にいたるまで「教養」と「対話」を頂ける場ですね。**三浦 安子**
- 2019年もよきお仕事を！**上田 明子**
- 永く続けてきたゼミナール春合宿ですが、定年のために平成31年3月の合宿が最後になります。今まで大変お世話になりました。大学セミナーハウスのいっそうの発展をお祈り申し上げます。**森 久**
- 日本から世界に目を向けて、益々のご発展を期待しております。バースデーカードありがとうございます。**青柳 総太郎**
- セミナーハウスのある八王子は、八王子ラーメンや八王子ナポリタンなどの名物グルメも評判です。お帰りにぜひどうぞ。**海老澤 信一**
- バースデーカードをありがとうございました。年末年始は生まれて初めて病院で過ごしました。カードで元気をいただきました。**堀井啓幸**
- これをもって千人会を退会します。**後藤 敏明**
- 千人会発足の当時に偲びさらなる発展を期待します。**鈴木 皇**
- さいわい健康にめぐまれて、昨夏小さな専門書をまとめることができました。84歳になりました。**肥前 榮一**
- 長年お世話になりましたが、83才になり身心弱りましたので、千人会を退会させていただきます。よろしくお願いいたします。**富沢 賢治**
- よろしく願っています。**柳父 圀近**
- 冠省 最近、貴セミナーハウスの施設新改築の由、ご同慶の至りです。ところで、小生も皆様同様高齢のため、本業を閉じることとしました。本年限りの心づけをお許し下さい。**風間 邦光**
- 1960年代の後半に大学院のゼミ合宿でお世話になりました。あれから約半世紀が経過したのですね。世界の諸情勢が怪しくなり不安定になりつつある現在、若い人たちの「知恵」に期待しています。**高松 正昭**
- 大学セミナーハウスは学問の府、真理探究の場、何ものからも自由に考える場、人類を育てる場宇宙の摂理をふまえ、個の有り様、国の有り様、個と全体のバランスこれからの人類の進むべき道標を！！**小林 一彦**
- 99歳になりました。仲間が減ってきて淋しいですが無理をせずに行けるところまで行ってみたいと思っています。**北原文雄**
- 貧者の一灯、本年度分です。**宮腰 賢**
- 今年も会費を送ることが出来、感謝です。創設者の遺志が守られ発展しますよう祈りあげます。**島田 治夫**
- おかげさまで91歳の誕生日をなんとか元気に迎えることができました。大学セミナーハウスのいっそうのご発展を念じてやみません。**秋間 実**
- 今年も無事に誕生日を迎えることができました。年々貴重な思いになってまいりました。大学セミナーハウスは100歳に向かって一層のご発展を願っています。**犬塚 博**
- 八王子の飯田先生をなつかしく思い出します。半世紀以上経っているんですね。よい「令和時代」になってくれること祈っています。**太田正孝**
- 誕生日の祝い状ありがとうございます。約50年前に毎年新しい卒論生の研修の為に利用させていただきました。あのキノコ形の部屋が丘の上に点在した牧歌的な光景が94歳になった今でも思い出されます。大学セミナーハウスのますますのご発展を祈っております。**金子 六郎**
- ついに米寿とは、わがことながら驚いています。しかしこれからなお、本を2冊はまとめなければと、気をひきしめております。**芳賀 徹**

## 千人会のご案内

千人会は、大学セミナーハウスを支えるための個人からなる後援組織として発足しました。大学セミナーハウスは、今後も単なる宿泊施設としてではなく、大学間の壁を越えた知的出会いの場として、また、地域の人々や社会人にも開かれた研修施設として、さらなる発展をめざしてまいります。千人会にご関心を寄せていただけましたら、ぜひお問合せください。

「人の善意によって経営が支えられるということは最も理想の形態である」  
—千人会第1号会員故山内恭彦先生(理学博士・東京大学名誉教授)—

## 千人会会費

A 会員 年額 10,000円 B 会員 年額 5,000円

C 会員 年額 3,000円 終身会員 100,000円

## お問合せ先

総務課 TEL 042-676-3081

FAX 042-678-4734

MAIL soumu-g@seminarhouse.or.jp

# 法人ニュース

## 第28回理事会報告(2018年度第2回)

1. 2019年度事業計画(案)について
2. 公益財団法人大学セミナーハウス留学生会館運営規定の改正について

2018年11月30日開催

第28回理事会が2018年11月30日(金)、桜美林大学四谷キャンパスにおいて開催され、上記議案について滞りなく承認された。「2019年度事業計画」については、大学セミナーハウスのホームページ[法人のご案内]⇒[情報公開]⇒[事業計画/収支予算書]をご覧ください。

## 第29回理事会報告(2018年度第3回)

1. 2018年度における資金計画(借入)について
2. 2019年度収支予算(案)について

2019年3月4日開催

第29回理事会が2019年3月4日(月)、桜美林大学四谷キャンパスにおいて開催され、上記議案について滞りなく承認された。「2019年度収支予算」については、大学セミナーハウスのホームページ[法人のご案内]⇒[情報公開]⇒[事業計画/収支予算書]をご覧ください。

## 第30回理事会報告(2019年度第1回)

1. 2018年度事業報告(案)について
2. 2018年度決算書(案)について
3. 2019年度第1回評議員会の開催(6月28日)について
4. 任期満了に伴う評議員候補者の選定について
5. 2019年度会費の減額申請について

2019年5月27日開催

第30回理事会が2019年5月27日(月)、桜美林大学四谷キャンパスにおいて開催され、上記議案について滞りなく承認された。「2018年度事業報告(案)」及び「2018年度決算書(案)」について、6月28日開催の評議員会において審議・決定される。また、当理事会で選定された任期満了に伴う評議員候補者についても、6月28日開催の評議員会において、その選任について審議・決定される。

## 第12回評議員会(2019年度第1回)

1. 2018年度事業報告(案)について
2. 2018年度決算書(案)について
3. 任期満了に伴う評議員の選任について
4. 任期満了に伴う理事の選任について
5. 任期満了に伴う監事の選任について

2019年6月28日開催

第12回評議員会が2019年6月28日(金)、桜美林大学四谷キャンパスにおいて開催され、上記議案について滞りなく承認された。「2018年度事業報告」及び「2018年度決算書」については、大学セミナーハウスのホームページ[法人のご案内]⇒[情報公開]⇒[事業報告/決算報告]をご覧ください。

## 第31回理事会(2019年度第2回)

1. 理事長、館長、専務理事及び常務理事の選定について
2. 理事長、館長、専務理事、常務理事の業務執行分担(案)について
3. 専務理事の報酬について

2019年6月28日開催

第31回理事会が2019年6月28日(金)、桜美林大学四谷キャンパスにおいて開催され、上記議案について滞りなく承認された。理事・監事・評議員新体制一覧参照のこと。

また、理事長、館長、専務理事、常務理事の業務執行分担については、以下の通りである。

理事長：代表理事

館長：セミナー業務・留学生支援業務

専務理事(事務局長を兼務)：総務、財務、広報、宿泊支援及び業務全般

常務理事：会員・会費問題・千人会

## 理事・監事・評議員 新体制一覧

### 理事(10名)

理事長：荻上 紘一 (東京都立大学元学長/大学評価・学位授与機構名誉教授)  
 館長：鈴木 康司 (中央大学元学長)  
 専務理事：外村 幸雄 (中央大学元広報室長)  
 常務理事：白井 克彦 (早稲田大学元総長)  
 理事：上野 淳 (首都大学東京学長)  
 大場 昌子 (日本女子大学学長)  
 小川 哲生 (明星学苑副理事長)  
 佐藤 東洋士 (桜美林学園理事長・学園長)  
 増田 正人 (法政大学副学長・常務理事)  
 室伏 きみ子 (お茶の水女子大学学長)

### 監事(2名)

監事：沖永 佳史 (帝京大学理事長・学長)  
 馬場 善久 (創価大学学長・副理事長)

### 評議員(15名)

評議員会議長：鷲山 恭彦 (東京学芸大学元学長)  
 評議員：石森 孝志 (八王子市長)  
 大井 孝 (日米会話学院元学長/社団法人日米協会理事)  
 小畑 秀文 (東京農工大学元学長/国立高等専門学校機構元理事長)  
 佐久間 勤 (上智学院理事長)  
 篠田 節子 (作家)  
 藤沼 紘一 (一橋大学学長)  
 長谷山 彰 (慶應義塾塾長)  
 日比谷 潤子 (国際基督教大学学長)  
 ビーター マツキヤグ (国際教養大学理事兼副学長)  
 村田 雄二郎 (東京大学名誉教授/同志社大学教授)  
 八木 敏郎 (多摩信用金庫理事長)  
 山本 真一 (筑波大学・広島大学・桜美林大学名誉教授)  
 吉岡 智哉 (立教大学元総長/日本学生支援機構理事長)  
 渡邊 啓貴 (東京外国語大学名誉教授/帝京大学教授)

## SPA 報告

2018年9月1日～2019年6月30日

ご利用団体名	人数	プログラムの主題
桜美林大学谷内ゼミ様	22	仲間づくりとチームワーク
ARTE 相模原サッカースクール様	15	協力し合うチーム
株式会社ネオキャリア様	17	ヨコの一体感をつくる
株式会社 CLI 様	11	社内の結束を固める
株式会社ネオキャリア様	9	研修の「場」づくり
プロトラブズ合同会社様	14	一体感を強くする
株式会社ネオキャリア様	9	ヨコの連携を強化する
株式会社ネオキャリア様	6	チームとしての達成感を味わう
株式会社ネオキャリア様	14	結束力を高める
株式会社ネオキャリア様	11	心の壁を取り払う
たましん(インターンシップ) 様	36	つながる、かかわる、おもしろいやる
明星大学伊藤ゼミ様	9	仲間づくり
日本大学商学部池野ゼミナール様	18	学年間の関係づくり
大妻女子大学林原ゼミ様	24	学年を超えて親睦を深める
多摩美術大学クラブリーダーズキャンパス様	45	リーダーシップ育成
株式会社ネオキャリア様	28	信頼関係づくり
帝京科学大学学校教育学科フレッシュマンキャンパス様	150	学びの場づくり
多摩信用金庫 A グループ様	38	社会人基礎力
多摩信用金庫 B グループ様	36	社会人基礎力
千葉大学園芸学部オリエンテーション様	44	新入生の仲間づくり
プロトラブズ株式会社様	16	一体感を強化する
中央大学人事部様	9	チームで課題解決に取り組む
計	581	

※ SPA プログラム以外は掲載していません。

# 宿泊業務報告

## ◆2018年度宿泊利用者数 31,903人

2018年度の宿泊利用者数は31,903人で、前年度が29,753人でしたので、前年度と比較して2,150人の増加でした。

上期は、19,797人（前年17,313人、前年比114.3%）で、2,484人の増加となりました。（内訳：会員校+156人、一般校+962人、社会人+1,366人）

下期は、12,106人（前年12,440人、前年比97.3%）と、前年度と比較して334人の減少となりました。

（内訳：会員校▲331人、一般校▲762人、社会人+759人）年間では前年比で会員校98.7%、一般校101.6%、社会人149.4%になりました。

本年度は「利用者ファースト」を念頭にお客様満足度を高める施策を行い、集客数の増加を図っていきたくと考えております。

\*主催セミナー参加者は会員校に、賛助会員は一般校に含む

## ◆宿泊の年間稼働率は32.5%

2018年度の営業日数は360日で、宿泊室（宿泊定員273人）の年間平均稼働率は32.5%でした。

なお、参考までに利用の多かった協力会員校を紹介します。

### 協力会員校利用上位10校

#### ●宿泊延べ人数

順位	校名	延べ人数
1	首都大学東京	1,738
2	創価大学	1,203
3	中央大学	1,031
4	早稲田大学	1,013
5	帝京大学	742
6	東洋大学	611
7	法政大学	591
8	東京学芸大学	427
9	上智大学	409
10	東京工業大学	399

#### ●利用件数

順位	校名	利用件数
1	首都大学東京	35
2	中央大学	33
3	法政大学	24
4	創価大学	23
4	早稲田大学	23
6	帝京大学	21
7	上智大学	14
8	東洋大学	12
9	東京学芸大学	11
10	駒澤大学	10
10	桜美林大学	10
10	青山学院大学	10

## ◆区分利用状況

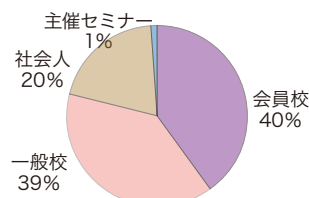
2018年度

宿泊延べ利用人数全体に占める区分別の構成比は表1、図1に示す通りです。

<表1> 宿泊延べ人数表

年度	平成30年度		平成29年度	
	宿泊延べ人数	構成比	宿泊延べ人数	構成比
会員校	12,569	39.4%	12,886	43.3%
一般校	12,473	39.1%	12,273	41.2%
社会人	6,429	20.2%	4,304	14.5%
主催セミナー	432	1.4%	290	1.0%
<b>合計</b>	<b>31,903</b>	<b>100.0%</b>	<b>29,753</b>	<b>100.0%</b>
収容人員	273人		279人	
年間稼働日数	360日		360日	
年間収容定員	98,280人		100,440人	
<b>年間稼働率</b>	<b>32.5%</b>		<b>29.6%</b>	

<図1> 利用者区分構成比



■利用区分構成比率は、会員校で前年比▲3.9ポイント、一般校▲2.1ポイント、社会人+5.7ポイント、主催セミナー+0.4ポイントになりました。

## 2018年度下期 大学ゼミ利用一覧（協力会員大学のみ）

到着日	泊数	延べ人数	団体名
10月1日	1	12	東京学芸大学児童文学ゼミ
10月10日	1	16	東京学芸大学倉持ゼミ
10月13日	1	12	桜美林大学大道ゼミ
10月26日	1	6	帝京大学山本ゼミ
11月7日	2	20	法政大学小林ゼミ
11月9日	1	6	創価大学能見ゼミ
11月20日	1	14	早稲田大学佐藤ゼミ
11月24日	2	17	桜美林大学谷内ゼミ
12月7日	1	10	早稲田大学人間科学部外山ゼミ
12月14日	1	8	帝京大学和田ゼミ
12月14日	2	30	中央大学教育学専攻国際ゼミ
12月15日	1	9	一橋大学経済学部佐藤主光ゼミ
12月20日	1	6	創価大学栗山ゼミ
12月26日	2	51	法政大学稲増ゼミ
1月13日	1	11	立正大学村尾ゼミ
1月18日	1	18	青山学院大学佐久間ゼミ
1月19日	1	22	早稲田大学楊ゼミ
1月26日	1	32	駒澤大学中野ゼミ
1月27日	1	16	創価大学西浦ゼミ
1月29日	2	38	東洋大学太矢ゼミ
1月31日	1	10	東京外国語大学心理学ゼミ
2月1日	2	59	法政大学経済学部廣川ゼミ
2月2日	2	89	創価大学安田ゼミ
2月3日	1	20	大妻女子大田中ゼミ
2月4日	1	20	創価大学前田ゼミ
2月4日	2	25	帝京大学五十嵐ゼミ
2月5日	1	11	明星大学経営学部伊藤ゼミ
2月6日	1	33	早稲田大学豊田ゼミ
2月17日	1	10	白梅学園大学師岡ゼミ
2月17日	1	16	首都大学東京荒戸ゼミ
2月18日	1	13	創価大学栗山ゼミ（下期2回目）
2月19日	2	17	帝京大学成家ゼミ
2月27日	1	8	中央大学人権ゼミ
3月1日	2	33	法政大学金原ゼミ
3月2日	1	8	駒澤大学谷敷教職ゼミ
3月2日	1	14	駒澤大学山田ゼミ
3月2日	1	16	首都大学東京大学院作業療法科学域合同ゼミ
3月3日	1	17	法政大学鈴木智道ゼミ
3月4日	2	6	中央大学竹田ゼミ
3月14日	1	16	早稲田大学田中孝彦ゼミ
3月15日	2	31	東洋大学川瀬ゼミ
3月18日	2	18	駒澤大学姉齒ゼミ
3月22日	1	39	早稲田大学市川ゼミ
3月25日	1	24	創価大学岡部ゼミ
3月27日	1	24	大妻女子大学林原ゼミ
3月31日	1	14	桜美林大学牧田ゼミ



## 2018年度主催セミナー実施報告

### ■ 憲法を学問するⅢ

テーマ：憲法を学問する  
開催日：10月6日(土)～7日(日)  
参加者：38名・10校

「憲法を学問する」と名づけたセミナーの3年目。今回は、憲法学説が戦後史の論点にどうかかわってきたかをテーマに実施した。セミナーの冒頭では、樋口陽一氏が講演「政教分離と信教の自由—学問と政治／学問と裁判—」を行い、分科会の講師4氏と鼎談形式で討論を行った。そのあとは分科会討論、分科会の枠を超えた「フリートーク」、分科会報告など2日間にわたるプログラムを展開した。参加者からは「難しい内容が多々あったものの、全体的には理解しやすかった。また、知的関心が高まったため本当に参加してよかった」などの感想が寄せられた。



詳細はセミナーハウスホームページに掲載▶

### ■ 第38回大学職員セミナー

テーマ：大学職員の役割をあらためて考えてみよう  
開催日：10月18日(木)～19日(金)  
参加者：27名・19校



セミナーでは、まず大学職員論に詳しい山本眞一氏から近年の大学改革の動向を踏まえて「この困難な時代を乗り切り、明るい展望を開くには、職員の能力の高度化は不可欠」との講演があった。続くパネル・ディスカッションでは、三輪義彦(上智大学学長補佐)、眞島和巳(中央大学事務局長・理事)、近藤清之(法政大学常務理事)の3氏が「リーダー職員の語る大学職員の役割」について経験談を交えながら話された。若手職員のキャリア形成にとって大いに参考になった。さらにセミナーでは、中間報告を入れて延べ5時間にわたるグループディスカッションを行い、大学職員のアイデンティティを改めて見直す機会となった。



詳細はセミナーハウスホームページに掲載▶

### ■ 古田武彦記念古代史セミナー 2018

開催日：11月10日(土)～11日(日)  
参加者：85名

2004年から2014年までの11年間、毎年11月上旬に古田武彦先生をお招きして1泊2日の「古代史セミナー」を開催した。古田武彦先生がお亡くなりになって2年半が経過した。今回のセミナーは、「古代史学における古田先生の方法論と業績を再確認」しながら、活発な研究交流を行うことが趣旨であった。



セミナーは、古田光河氏のご挨拶、山田宗睦先生(哲学者)の講演「ユーラシア世界史と倭人」から開始し、2日間にわたる15の研究発表と活発な討論が行われた。



詳細はセミナーハウスホームページに掲載▶

## グローバルアカデミーセミナー

### ■ 第7回EUセミナー

テーマ：分裂に立ち向かうEU  
開催日：9月28日(金)～30日(日)  
参加者：80名

EUセミナーは、2012年の第1回目から、毎年9月の最後の週末2泊3日で開催してきた。今年は開催日まで一週間ほどずっと曇りや



雨の日が続きジメジメした気候だったが、28日は晴天に恵まれ、多くの参加者をお迎えすることができた。開会式では鈴木康司館長の挨拶に続き、第7回EUセミナー講師によるパネルディスカッションに入り、担当講師の先生方から欧州連盟地域の最新情報が紹介され、それぞれの分科会の課題に関連して各自の見識を述べた。初日の夜から始まった分科会討論は、各分科会の課題をめぐり、講師先生の指導のもと議論した。分科会討論で得た結論を、二日目の全体会2(中間報告)、最終日の全体会3(最終発表)において発表された。分科会討論を通じて参加者は研究の基本を学び、課題の論拠探しのテクニックを勉強することができた。ちなみに今年は五つの分科会に分かれ、初めて英語セッションを設けた。また、分科会それぞれのテーマは、第1分科会「拡大する格差と不均衡にどう立ち向かうか」、第2分科会「持続可能な社会を目指すEU—電気自動車(EV)戦略を中心に—」、第3分科会「EUの民主的ガバナンスと制度改革」、第4分科会「EU内パワー・ポリティクス」、第5分科会「CONFRONTING THE THREAT OF POPULAR NATIONALISM: EU IDENTITY SHARING PROJECT」。なお、駐日欧州連合代表部からの特別講演がEUセミナーの恒例行事となり、今年は副代表・公使 Mr. Francesco Fini (フランチェスコ・フィニ)氏に「EUの挑戦と優先課題」をテーマに講演して頂いた。



詳細はセミナーハウスホームページに掲載▶

## ■ 世界の中の中国と日本—現代中国理解

テーマ：世界の中の中国と日本—現代中国理解  
 開催日：12月1日(土)～2日(日)  
 参加者：47名

グローバルアカデミーセミナーとして新たにスタートした本セミナーは、東大の川島真先生の企画で「現在の中国はどのような状態にあるのか、また将来像はどのようになる蓋然性が最も高いか、世界や日本はその中国とどのように関わるべきか」を明らかにするため、政治、社会、経済、外交の4方面からテーマを定め、四つの分科会に分けて議論を展開し、各分科会議論の結果を参加者全員に共有していただく形で開催された。参加者からは「非常に良かったです。ぜひまた参加したいと思います。4人の先生方、専門性を持った様々な方と討論することができ、とても幸せな気持ちになることができました。中国についてもっと勉強したいという気持ちになることができました」

た。」「大学内でのディスカッションを超えて、より内容の濃いもので、中国に対する知識が深まった。」「大学ではグループワークをする機会がほとんどなく、グループ内で話し合いを進めて、一つの問いに対して一つの答えを出していく過程がとても新鮮でした。また大学院生や社会人の知識が豊富な方も多く、様々な意見を聞くことができ、ためになりました。また、研究するにあたって、同資料を活用するかわかってきたような気がします。」との声が寄せられた。



詳細はセミナーハウスホームページに掲載▶



## 2019年度主催セミナー一覧

セミナー名	開催日	講師・企画(運営)委員	対象	参加者 定員
第39回大学職員セミナー 「大学を牽引する職員を目指して」 —大学とスポーツを考えるI— <b>終了</b>	7月5日(金)	講師：杉本龍勇(法政大学経済学部教授) 委員：近藤清之(法政大学常務理事)、青木加奈子(高崎経済大学教育グループキャリア支援チーム)、大久保陽造(中央大学入学センター入学企画課課長)、加藤毅(筑波大学研究センター准教授)、黒田絵里香(慶應義塾総務部課長補佐・協生環境推進室事務長)	大学教職員	80名 参加者 45名
第9回新任教員研修セミナー 「アクティブ・ラーニング、その導入から深化へ」	9月2日(月) ～4日(水)	講師：榊原暢久(芝浦工業大学教育イノベーション推進センター教授)、村山光子(明星学苑法人本部課長)、佐藤順子(セミナーハウス・プロジェクトアドベンチャーファシリテータ) 委員・講師：菊地慈夫(明星大学副学長・人文学部教授)、福山佑樹(明星大学明星教育センター特任准教授)、諏訪茂樹(東京女子医科大学看護学部准教授)、伏木田稚子(首都大学東京大学教育センター准教授)、藤井恒人(東京農工大学グローバル教育院教授)	大学教職員	40名
第40回大学職員セミナー 「大学を牽引する職員を目指して」 —大学とスポーツを考えるII—	9月20日(金) ～21日(土)	講師：山田晋三(筑波大学アスレチックデパートメント副アスレチックディレクター)、木下澄雄(中央大学募金事業局部長)、増田正幸(法政大学保健体育市ヶ谷保険体育課長：法政大学フェンシング部コーチ)、木村真人(東海大学スポーツ教育センター学園スポーツ振興課長・東海大学バスケットボール部統括コーチ) 委員：近藤清之(法政大学常務理事)、青木加奈子(高崎経済大学教育グループキャリア支援チーム)、大久保陽造(中央大学入学センター入学企画課課長)、加藤毅(筑波大学研究センター准教授)、黒田絵里香(慶應義塾総務部課長補佐・協生環境推進室事務長)	大学教職員	40名
<グローバルアカデミーセミナー> アメリカセミナー 「変動する世界とアメリカ」	9月28日(土) ～29日(日)	講師・委員：三牧聖子(企画委員長・高崎経済大学経済学部国際学科准教授)、前田幸男(創価大学法学部教授)、五野井郁夫(高千穂大学経営学部教授・国際基督教大学社会科学研究所研究員)、高木徹(NHKグローバルメディアサービス国際番組チーフ・プロデューサー)	大学生 大学院生 留学生・社会人 高校生	60名
古田武彦記念古代史セミナー 2019	11月9日(土) ～10日(日)	特別講演：藤尾慎一郎(総合研究大学院教授) 実行委員：荻上紘一、大墨伸明、橘高修、齋藤隆雄、西坂久和、富川ケイ子、和田昌美	大学生 社会人	60名
憲法を学問するIV	11月30日(土) ～12月1日(日)	委員：樋口洋一(東京大学名誉教授・東北大学名誉教授)、石川健治(東京大学法学部教授)、蟻川恒正(日本大学大学院法務研究科教授)、木村草太(首都大学東京法学系教授、戸常寿(東京大学法学部教授)	大学生 社会人	60名
<グローバルアカデミーセミナー> 世界の中の中国と日本 —現代中国理解II—	12月7日(土) ～8日(日)	講師・企画委員長：川島真(東京大学大学院教授) 講師・企画委員：小嶋華津子(慶應義塾大学教授)、金野純(学習院女子大学教授)、内藤二郎(大東文化大学教授)	大学生 大学院生 留学生・社会人 高校生	40名
<グローバルアカデミーセミナー> 第8回EUセミナー 「再生するEUと世界」	12月13日(金) ～15日(日)	講師・委員：太田瑞希子(亜細亜大学講師)、押村高(青山学院大学教授・副学長)、小久保康之(東洋英和女学院大学教授)、武田健(東海大学講師)、田中素香(中央大学経済研究所客員研究員・東北大学名誉教授)、中西優美子(一橋大学大学院教授)、蓮見雄(立教大学教授)、福田耕治(早稲田大学教授)、渡邊啓貴(東京外国語大学大学院教授)	大学生 大学院生 留学生・社会人 高校生	70名



今年の梅雨はこのほか雨が多く、特に九州では豪雨続きで、住民の方々は本当に苦勞していらっしゃるかと推察いたします。これ以上の被害が出ないことを心から念じております。

この原稿を書いている現在、参議院選挙はまだ終わっておりません。今年もまた世界はアメリカ大統領トランプに振り回されて、予測のつかない状態が続いているわけですが、日本国内の選挙とはいえ、世界と無縁ではいられないのは当然で、沖縄の基地問題、北朝鮮による拉致問題、ロシアとの領土交渉など、お先真っ暗な重要課題がずらりと並んでいます。加えてアベノミクスによるトリクルダウン現象など薬にした



くも起きない国内景気やら、消費税アップ、年金生活者には心配なことばかりが並んでおります。このセミナーハウス・ニュースがお手元に届く時には、国民の審判がどのように下っているのでしょうか。私など戦時中は皇国教育を受け、6年生の時に敗戦という天地がひっくりかえるような経験をして以来、権力側のフェイクな宣伝を真に受けているとどんな目に遭うか知っている人間にとっては、二度と騙されてたまるかという意識が強烈にありますから、今どきの若者のあまりにも愚直な現実肯定意識に思わず大丈夫かなと思うことが間々あります。日本社会が少しでも良い方向へ、敗戦後、立憲民主主義を選んだ国民、一人一人が主権者としてよい選択をしてくれることを望むばかりです。

セミナーハウスの話題に戻りましょう。創立当初から最も重要な活動として行われているセミナーは今年も7月5日に法政大学に会場をお借りして行った大学職員セミナー「大学を牽引する職員を目指して—大学とスポーツを考える」を皮切りに、9月には同職員セミナーの2回目、「新任教員研修セミナー」「変動する世界とアメリカ」、11月にはユニークでしかもハイレベルの古田武彦記念「古代史セミナー2019」そして参加者の強いモチベーションに支えられた「憲法を学問する、第4回目」、ちなみにこの第一回目が単行本にまとめられて、最近、有斐閣から出版されて話題になっています。12月になると東京大学の川島真教授を中心とした「現代中国理解セミナー」、東京外国語大学名誉教授渡辺啓貴先生をはじめとした「再生するEUと世界」をテーマに興味津々のセミナーが目白押しです。

政治の世界がどうであろうと現代世界情勢や日本社会に必要なセミナーはきっちりと行ってゆく、それが大学セミナーハウスの使命だと我々は確信しております。今年新たに八王子市に協力して行っている八王子学園都市大学講座「現代中国論—中国理解入門」もこの趣旨に沿い、孫国鳳東京理科大学講師によって始まったものです。

今後も大学セミナーハウスとしては創立以来確立してきた原則に基づいて活動を続けてまいります。

広報室から お知らせ

「Dining Hall やまゆり」がウッドシティTOKYOモデル建築賞の奨励賞を受賞



大学セミナーハウスの食堂棟・「Dining Hall やまゆり」がこの度、東京都主催の「ウッドシティTOKYOモデル建築賞」の奨励賞（産業労働局長賞）を受賞しました。

木材の大消費地・東京において、新たな木材需要を喚起するため、木材利用の新たな可能性を開拓する革新的・モデル的な建築物又は木質空間を表彰する「ウッドシティTOKYOモデル建築賞」は、今年度から開始された建築賞です。

受賞者は「Dining Hall やまゆり」の建設に携わった有限会社七月工房、サイト一級建築士事務所、相羽建設株式会社です。

